



味坂っ子だより

令和8年度
小郡市立味坂小学校
学校だより 第1号
令和8年 4月8日
校長 江上 征一

◆令和8年度がスタートしました！

4月7日(火)、学校に子どもたちの元気な声に戻ってきました。

令和8年度 前期がスタートしました。

本年度の重点は「探究心の醸成」です。これまでに培ってきた探究心を、さらに豊かなものにしようと思ひ、本年度も「わくわく大作戦2」という合言葉を決め、子どもたちも先生方も、保護者の皆さんもこれまで以上に「わくわく」するような味坂小学校をつくっていきたいと思ひます。

私も味坂小学校6年目を任されました。教職員一同、子どもたちを全力で守り、応援し、一緒に頑張ろうという思いを高めることができた一日になりました。

わくわく大作戦2

◆お世話になりました～転出職員～

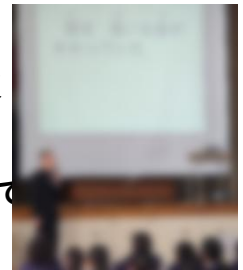
個人情報のため掲載は控えさせていただきます

◆よろしくお願ひします～転入職員～

個人情報のため掲載は控えさせていただきます

◆「教科書無償」の話

毎年、新学期の始業式で、児童生徒支援加配教員が、「教科書無償」について話をしてしています。この児童生徒支援加配教員は、皆様方からの署名のおかげで定数外に配置していただいた先生で、本年度も味坂小学校に継続して配置していただきました。心より感謝申し上げます。本年度は、太田康博先生がその役割を担っています。別紙でお便りも配布しましたが、かつて教科書は、無償ではありませんでした。高いお金を払って購入していました。そのため、新学期に教科書がそろわない子も少なくなかったのです。憲法26条には「全ての国民は等しく教育を受ける権利をもち、義務教育は無償とする」と定められているにもかかわらず、教科書が買えずに教育が受けられないのはおかしいと声を上げた高知県の被差別部落の母親たちが始めた運動が全国に広がり、1969年からようやく教科書が無償になったのです。このような運動の成果で無償になった教科書、子どもたちには大切に使って欲しいと思ひます。



◆「なかよし学級」の話

毎年、新学期の始業式で、「なかよし学級」について話をしてしています。今回はなかよし2組担任の田中先生が話をしてくれました。

「なかよし学級」に通う子どもたちも、みんなと同じように苦手なことがあります。自分に合った内容を、自分に合った方法、速さで学び、少しでも苦手を克服できるように「なかよし学級」はあります。なかよし学級に通う子どもたち、保護者のみなさんが安心して過ごすことができる味坂小学校をつくり上げたいと思ひます。

